

令和4年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立北区大淀老人福祉センター
施設所管課・担当	福祉局高齢者施策部高齢福祉課(電話:06-6208-8054)
条例上の設置目的	高齢者に関する各種の相談に応じ、高齢者に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与するとともに、高齢者の地域福祉活動を支援することを目的とする。
業務の概要	高齢者の生活に関する相談・高齢者の健康の増進及び地域福祉活動に関する情報の収集及び提供・講演会、講習会及び教養講座の開催・高齢者のレクリエーション活動の機会の提供・高齢者の地域福祉活動その他自主的活動の支援。
成果指標	センター利用者向け実施する満足度調査で、「満足と回答される方」の割合
数値目標	84.6%以上(26ある老人福祉センターで実施(H30年度～令和2年度)したアンケートの平均)
指定管理者名	社会福祉法人大阪市北区社会福祉協議会
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	満足と回答される方の割合
数値目標	84.6%
年度実績	85.6%
達成率	101.2%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	17,170	8,537	8,633

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績－計画)	主な要因
業務代行料	実績	17,815,000	17,815,000	0	—
	計画	17,815,000	17,815,000		
その他	実績	44,570	35,630	0	—
	計画	44,570	35,630		
合計	実績	17,859,570	17,850,630	0	—
	計画	17,859,570	17,850,630		

支出		当年度	前年度	差異(実績－計画)	主な要因
人件費	実績	13,814,564	14,048,075	0	—
	計画	13,814,564	14,048,075		
物件費	実績	2,968,328	2,481,417	0	—
	計画	2,968,328	3,802,225		
合計	実績	16,782,892	16,529,492	0	—
	計画	16,782,892	17,850,300		

令和4年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価(1次評価)

(1)成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
アンケート調査で「満足と回答される方」の割合	101.2%	B	感染症による影響がある中で、本市が定める水準を達成している。

(2)市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・LED化及び再生紙利用並びに両面印刷の実施・裏面再利用。 ・比較見積調達による経費節減。	B	施設の老朽化による維持管理コストの増加の影響があったが、LED化への取組を行うなど、市費の縮減に努めた。

(3)管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	・建築物や設備の法定点検を適切に行っている。 ・自衛消防訓練を複数回(1回は消防署立ち合い)実施することにより利用者の安全管理を図っている。 ・感染症対策のため、入館前の検温及び手指消毒などの対策を実施している。
事業計画の実施状況	B	・感染症の影響により、長期にわたる活動中止の中、電話や郵送によりつながりを意識した取組を行うなど、工夫しながらセンター運営に努めている。
施設の有効利用	B	・専門学校実習生の受入を行うとともに北区社会福祉協議会や北区社会福祉施設連絡会などの地域関係団体等と連携している。
社会的責任・市の施策との整合性	B	・個人情報保護にかかる研修に参加するとともに、個人情報保護規程などを定め、個人情報の保護を行っている。 ・環境保護対策として、再生紙の利用など実効性のある取組を行っている。

令和4年度 指定管理者年度評価シート

5 利用者ニーズ・満足度等

- (1)調査方法
センター利用者に対してアンケート調査を実施
- (2)回答者125人(未記入者含む)
- (3)質問項目
ア 基本的な事項(年齢、居住区等)
イ 満足度
ウ 感染症による影響、所持している電子機器等
- (4)結果
・総合満足度において、満足(やや満足)と回答される方が85.6%となっており、利用者の満足度は非常に高い。

6 外部専門家意見

- 1 おもちゃ病院などの開催と子育てプラザとの共催で、世代間交流を深めていること及びボランティア養成講習会などでICT講習会のボランティアを育成していることは評価できる。
- 2 企業などを巻き込んで運営している点は、今後のセンター運営に大事なことだと思うことから評価できる。
- 3 事業報告書のまとめ方を検討していただきたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	コロナの感染拡大防止のため、事業の開催日や参加人数を縮小して実施しているにも関わらず、満足度が高く、市の目標値を上回る成果が得られている。また、利用者の多くが「職員の対応」に満足されており、職員の人材育成が進んでいることがうかがえる。
市費の縮減	B	照明のLED化が完了し、高騰する電気料金に対応している。
管理運営の履行状況	B+	サークル活動に満足されている方が多く、自主的な活動を支援し、発表会や展示など新規参加者への啓発を行っている。60代の勤労者が増える中、早い段階で老人福祉センターを認知し退職後の利用につなげる働きかけとして、「オープン老人福祉センター」と称し、見学会を開催するなど、工夫をしている。隣の保育所の園児とラジオ体操を一緒にする機会を設けるなど地域に開かれた活動を行っている。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性	B	本市が期待する運営を行った。
総合評価		